63 期生

２年生学年だより

豊中市立第五中学校　2015 年 11 月６日(金)　No.23

聞き取り学習の感想文です

１組

◆まず寺田さんの話をきいての感想は、保育士の仕事は子どもたちと毎日楽しく過ごせそうだなと思って話を聞いてみると、やっぱりその通りで、でも子どもも人間だからケンカとかもあってその時に仲直りさせることも仕事で、そのために気持ちを読み取ると聞いて、人の事をしっかり見れるといいんだなと思った。新田さんの話を聞いて、私は将来の夢を、動物関係のことをしたいと思っていて、でも大学で６年間も勉強したり国家資格を受けたり、本当に難しそうだなと思いました。でも南部さんが勉強は苦手でも夢をあきらめずに頑張ったらいいと言っていて、今から勉強をがんばってやって、仕事をしたいと思った。本当に全部ためになる話だったから聞けてよかったです。

◆寺田さんの話を聞いて思ったことは、保育士さんは子どもと遊ぶだけでなく、子どもの命を守り、命の大切さを感じてもらう仕事があるんだなと思いました。小さい子は、お兄ちゃん、お姉ちゃんが大好きなことも知りました。

新田さんの話を聞いて思ったことは、多い時に十匹も猫の手術があるのは大変だと思いました。耳が切られている猫は、手術済みだというのが知れました。歌を歌っている時はすごいなと思いました。

南部さんの話を聞いて思ったことは、実習の時にとてもこわい先生に「ついてくるな」とかいわれたけど、そのこわい先生についていって、患者さんの体をふいたり血圧を測ったりさせてもらったのはすごくいい経験になったと思いました。僕は南部さんが相手の気持ちを考えながら接していくことが大切といっていたのでこれからは相手の気持ちを考えながら接していこうと思いました。僕は職業体験で元気に子ども園の方々に接し、相手の気持ちを考えながら接していこうと思いました。

◆寺田さん、新田さん、南部さんの話を聞いて、相手の気持ちを考える大切さ、難しさについて学びました。こども園では「色々な個性的な小さい子や、そのお母さんやお父さんなどの保護者の方の話を聞いて気持ちを考えること」、獣医さんは「動物の気持ちや命の尊さやはかなさについて」、看護師さんは「声が出ない人、足が不自由な人、など自分とは違う人の目線になって考えること」など、やっぱりどの仕事も相手の気持ちになること、考えることはすごく大切なんだと実感しました。その仕事をするにも思いやりや優しさは必要で、とても大事なことなんだと学びました。私も児童館に職業体験をさせていただきますが、そこでも、人との関わりや相手のことを考えることを目標に、頑張りたいと思います。まだ、夢や目標もありませんが、今できることを精一杯頑張って、人との関わり、関係を第一に考え努力していきたいです。

◆寺田さんの話を聞いて思ったことは、幼い子にも自分たちの命の大切さを知ってもらうことも大事だと分かりました。あと、保育所はたくさんの幼い子がいるから、一人一人と向き合うことが少し難しいことかもしれませんが、子どもとゆっくりじっくり話を聞いて、色々な情報を得ていくのがとても大切だと聞いて、とてもすごいと思いました。新田さんの話を聞いて、思ったことは、獣医さんになるにはたくさんの段階をふまえていかなくてはならないから、とても大変だと思いました。あと、ネコが生まれてくるのはかわいくて良いことだけど、ノラネコとか生まれてきたら事故とかが起きて死んでしまうからとても悲しいと思いました。南部さんの話を聞いて思ったことは、患者さんの気持ちを大切にしなければいけないから、自分勝手な行動をしてはいけないことがわかって、やっぱりそうなんだと思いました。人の命をあつかう場所だから気を引き締めていかないといけない所に働きにいくのは少し勇気がいるけど、良い経験だと思います。

2組

◆一人目の寺田和子さんの話を聞いて、僕はなんかすごいなと思いました。寺田さんは話をじっくり聞いてあげること、どうやって育てていくのか教えるのも仕事といっていました。あと、この子はどんな子なのかを観察して、どんな性格なのかを知っていくのかが一番のやりがいだと言っていました。やっぱりやりがいがある仕事をしたいなと思いました。二人目の新田周子さんは、最初に出てきたとき、何かオーラが違うなと思いました。そしたら急に歌ったのでびっくりしました。獣医になるためには、勉強が大事なんだと改めて思いました。ネコはぼくが思っている動物とは違っていました。ネコは生後６か月でお母さんになることがわかりました。獣医はいろいろとやることが多くて大変だなと思いました。三人目の南部由利子さんの話を聞いて、感情をぶつけないなど、精神的にしんどい仕事だなと思いました。

◆3 人の人たちは命を大切にしている人たちでした。小さい子や患者さんの気持ちを考えるということがわかりました。看護師さんは入院している方を不安にさせないというのはすごいと思いました。獣医さんも歌がすごかったです。ネコ使いはいいと思います。

◆寺田さんの話は楽しいだけではダメだなと思った。1 番は相手の気持ちが大切と話を聞いてわかった。新田さんはネコの話をしてくれて、ネコの耳を切ると聞いてびっくりした。痛くないのかなと思った。実際にネコを捕まえるやつを持ってきてくれて、すごくうまくて驚いた。南部さんの話を聞いて、勉強が苦手でもやればできるとわかった。患者さんのことをわかってあげるのが大切とわかった。3 人のお話を聞いて思ったことは、相手の気持ちをわかってあげるのが一番大切だと思った。

◆みんな、働くことが楽しいという感じだった。だから、自分もそんな感じをもてたらいいなと思った。みんないい人だと思った。みんな命を大切にしていると思った。命を大切にするのは当たり前だが、それを専門にしている人はもっと大事に思っている人だと感じた。ぼくも 3 人を見習って体験を充実させたい。

3 組

◆寺田さんのお話の中でおどろいたのは 0 歳の 58 日目からあずかっていることです。感動したことは気持ちを知ろうとして、話をし、命を守りながらもそのこたちに命の大切さを教えていくことです。新田さんのお話の中でおどろいたことは猫のはんしょくの多さです。感動したことは命をあつかう仕事をしていくうちに命のとうとさ、しぶとさ、はかなさが知れてその光景を見ていくうちに平和について考えたりするようになったことです。南部さんのお話の中でおどろいたことは勉強が嫌いだったことです。それを聞いたとき、なんだか身近に感じました。感動したことは周りのことをよく見て患者さんのことを考え、優しく接することです。けれどそこまでする前に知識が必要で南部さんは 5 年間も勉強して資格を取り、看護士になったことを知り、努力は力になると思いました。そしてその 3 人の講師の方は皆、命をあつかう仕事をしていてとても責任のある仕事だと思いました。

◆今日 3 人の方からお話を聞いて思ったことは、どの方もいきいきと話をしていて、自分の仕事に誇りをもっている、と思いました。「仕事」というのは、とても大事で責任を伴うものだと思います。実際、3 人の方々も命の大切さや尊さ、しぶとさ、はかなさ、命を預かる責任のことを

話してくださいました。でも、大変なこともあるけど、やっぱり「仕事」をすることで人に感謝されたり、嬉しそうな姿を見ると頑張ってよかった、次も、と思えると話してくださいました。その時、３人とも、特にいきいきして、この仕事が好きなんだ、と思いました。私も、学校のこと、部活のことで仕事をして、大変なこともあるし、悩んだりもしたけど、役に立っていると思えたらうれしいし、次も役に立てるように、と思います。次はこうしたらいいんじゃないか、とか考えたりもします。何かに一生懸命になれて、それを好きで続けることができる。どんな仕事でも、こういうことがあると思います。だから、１つでもこういうことに出会えたら、見つけられたら、と思います。

◆3 人のいろいろな仕事をしている人が来てくれました。まず保育士さんの寺田さんに聞いたことは、命の大切さと気持ちを大切にすることです。０歳から５歳の子どもたちにもう命の大切さを教えていることがすごいことだなと思いました。あと、成長を感じられるいい仕事だと思いました。次に獣医さんの新田さんに聞いたことは、命の尊さ、しぶとさ、はかなさです。僕には難しくてよく分からなかったけど、動物を通して平和も学べることを知って世界にもこのことが伝わればいいなあと思いました。最後は耳鼻科の南部さんに聞いた話は、優しさと思いやりです。普段でも優しさと思いやりを忘れずに生きていこうと思いました。あと、人の事を第一に考えていけたらと思います。今日聞いた話をしっかりといかして職業体験をしっかりとやっていけたらと思います。

４組

◆どの講師の方も命と仲間を守り、大切にすることが大切だ、と言っていました。その通りだと思うし、仲間を守るため、仲間に守ってもらえるような友達関係を大切にしたいと思った。今日の中で一番心に残ったのは南部三のお話で、私はいつも「私なんか」とすぐ思い、あきらめてしまうことがたくさんあるので、あきらめない強い心を持つ。そしてもしあきらめそうになったら、そのつらいことや不安に思っていることを話せる仲間をつくりたいと思うし、今いる友達を大切にしなければならないと思った。私は特定の子ばっかりとしか仲良くしないし、すぐ他の子の悪口をつい言っちゃったりするけど、これからはしゃべったことない友達や今まで悪口を言っちゃっていた人ともつながりを持ち、一人一人の人権を尊重したいです。ケンカしちゃう時もあるやろうけど、自分の気持ちだけを考えて発言するのではなく、相手がどう感じたか、相手はどう思ったかと相手の気持ちを考えて友達関係を築いていきたいと思った。社会に出てもいかせるように今のうちからしておきたいと思います。

◆3 人の話を聞いて３人ともそれぞれいろんなことを思って働いているんだなと思った。僕はまだ、働くってどういうことかぜんぜんわからないけど職業体験学習で自分にできることを精一杯頑張ろうと思った。寺田さんは子どもと一緒にいて、うれしいし、新田さんは患者さんの立場を考えていて、本当にいろんなのがあるなと思った。

◆今日のお話を聞き、今まであまり仕事について真剣に考えたことが無かったけど、仕事について真剣に考えることができました。僕はまだ、将来つきたい仕事や夢も無いけど、いい仕事につくために、今日聞いたお話にもあったとおり、どんな嫌なことでも今のうちから頑張って、あまり好きではない勉強も頑張ろうと思いました。そして、どんな仕事でも相手の気持ちを考えることや、礼儀、マナーに気をつけて、人の迷惑にならないようにしようと思いました。

◆色んな話を聞いて自分が一番心に残ったのは、勉強がきらいだったけれど自分の夢のためにがんばってその仕事についたということです。信じ続ければなれるということがわかり、自分も頑張ろうと思いました。自分も夢をあきらめずに勉強を頑張りたいと思いました。働くことの大切さをたくさん教えてもらい、職業体験も頑張ろうと思いました。職業体験で子どもと接する時があるので、よく観察しようと思いました。とてもいい時間になったと思いました。

来週はいよいよ 職業体験学習です！！

職業体験学習に向けて様々な学習を進めてきました。体験先が決定し、手紙やプロフィールを書いたり、電話でアポイントメントを取ったり、事前訪問に伺わせてもらったりと、当日に向けて準備をしてきました。今までの学習は全てみなさんにとって“人と出会う”そして“仕事と出会う”という将来の進路に向けて今の自分を見つめなおす大切な機会となっています。職業体験学習当日は初めての体験もあるでしょうし、慣れないことだらけでくたくたに疲れてしまうかもしれません。しかし、頑張ってきた 63 期生のみなさんならきっとやりとげられるはすです。胸を張って！笑顔で！頑張ってきてください。